

東村山市自治基本条例市民会議
第6回「学習の成果を活かし、再び『自治のかたち』を描く」
振り返りシート 記載内容

No	問1 本日の市民会議で行ったこと、学んだことで、印象に残ったことは何ですか？	問2 本日の感想、市民会議の運営についてのご意見があれば、お書きください。
1	市民を個としてとらえるのか、集団としてとらえるのかが不明確であったし、その議論が必要。	やる気のある人だけだと、色々な意見が出しにくいし、出席しづらくなるが、この程度でやればありがたい。 (銀河鉄道の新小平路線の運行も知ることができるありがたい)——富士見町はずれなので市ではないような気がする。
2	行政を進める上での自助・共助・公助の考え方を進めるべきであることに思いをいたすようになった。共助の問題を本当に考えなければならぬと思う。「市民」が中心であるから…	富士見町から参加。高齢であり、当センターまで身の危険を感じるため、次回からの参加がむずかしいと考えている(交通アクセスがないため)。一生懸命に参加したいと思うが…
3	「市」の位置づけ。発表でも多種多様な考え方があると参考になりました。発言に対しては、参加メンバーは、まじめに取り組んでおられるとあらためて思います。	進め方については、現状でよろしいかと思えます。
4	本日の学習は、第1回の時の考えとの違いを考えさせられた。本件は、何に力点を置くかで変わる。権利、義務、組織との関係もあり、どの案も良いと考えられるかな？	
5	自治のかたちの再度作業だが、あまり変わらなかったが、税金と選挙がより明らかなキーワードになった。	表をつくるのに意見が合わなくて引いてしまうことがあるがどうしたらよいか？
6	市民と市役所、市議会等々のしくみがいかに難しいか？ グループ内の意見が活発になってきました。	
7	前回(第1回)のグループワークと同じようなかたちとなった。今回はそのかたちが何を意味するかより鮮明にな	

	った。	
8	自治基本条例は市民主役であるとの事を改めて認識いたしました。	物申すだけの市民から、協調、参画する事の必要性を感じました。しかし、市長、市役所のパフォーマンスとしての一助をにないたくはありません。
9	市と市民が身近に感じるようになってきました。	
10	最後の会合でふりかえりをした事がとても良かったと思います。というのは今までの話し合いが、今日改めてきずなを深められた様に思います。今後、バトンタッチで良い町づくりを切に希望致します。	半年が過ぎてしまいました。震災の痛手は日本ばかりではなく世界に広がって、東京在住の方も大変な不安を持って対応していかなければと、改めて感じて居ります。大きな問題をかかえて、今からの町づくりにも多大な影響を及ぼす深刻な問題です。
11	最初の一回目の時から考えると勉強して来た成果だと思えます。市民が豊かな市を考える。市民の気持ちはひとつになっていると思えました。	班の人たちといろいろと意見を出し合って話をきいて、行った点は大変によかった。自然体で意見を交換する最高です。
12	「自治のかたち」を再び書くにあたり、シンプルでわかりやすい図の書き方もあるのだな～と勉強になりました。やはりシンプルでわかりやすい図は「自治のかたち」もわかりやすいです。	1分間とは言え、各グループの発表があったのがよかった。
13	今迄の勉強の成果を反映した「自治のかたち」を描いたが、大きな変化は無かったが、納税者の立場を明確にしようとした点は新しい発想であった。	市長、副市長に参加していただき、勉強の様子を見ていただくとともに、話を聞いたのは良かった。
14	第1回のときの自分の考えと違ってきていることに気づけたことは、良いことだと思った。ただ、未だにそれぞれのかかわりが難しいと感じた。明確に理解していないのだろう。自分の考えがぼやけている。	参加者の考え方がだんだん近づいていると感じた。もう少し勉強したら、もっと方向性が見えてくると思う。
15	過去5回のまとめでこれまで学習できたことを再認識した。今後も東村山市の活動に関心を持って提言していきたい。	
16	図式は説明を付けていると自分の解釈	基本的考え方はほとんど同じ、似てい

	になってしまい、差異がわからなくなったように思います。	ると思われました。
17	第1回に描いた「自治のかたち」では、全て漠然としていたが、今回はどのグループも内容がより具体的な発表になっていた。半年間の学習の成果があったのではないか。	家族の病気などが重なり、あまり出席できず申し訳ありませんでした。24年3月までの参加だと思って最初にOKしました。4月から生活環境が変わるため、出席できません。改めて、今後の参加の可否を聞いてもらいたいです。
18	初回でもやった自治のかたちを描く作業であったが、初回よりも具体的でわかりやすい図を描けていることが印象に残った。	前回よりは考えられたが、まだまだ考えるのが難しいと思った。次回からは次のステップに進み、キチンと考えられるか少し不安。
19	第1回の「自治のかたち」とあまり変化が無かったように感じた。	まだまだ道のりが長いと感じた。
20	本日で学習期間の6回目終了いたしました。勉強する事が楽しくて全出席いたしました。 今日は、市政に参加していけるかも知れないという満足感が少し感じられました。	
21	再度確認できた。	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に学んだ事を振り返ることができた。 ・振り返る事も必要です。
22	“自治のかたち”へ再度挑戦もなかなかむずかしい。まだ頭の中が体系的に整理されてない証拠か？ 今後も要努力！	一步一步の前進が重要。亀の精神で今後ともよろしく。
23	自治のかたちの認識の変化。	日程、予告頂ければありがたい。7月以降も。
24	自治基本条例最終。東村山市民の力強さを感じました。	どの発表も市民が中心であること。市に住んでいることが楽しくなった。
25	市民中心が基本であるという事。	
26	新たに学習を終えてから、自治のかたちを考える。良いことであると思いました。	議論の時間が少し足りないと思います。
27	キーワード、方針を明確にすることが、作業、話し合いに大切であることを感じました。	それぞれが発表しあうというのは、参加者として積極的、主体的になれ、よかったですと思います。

28	あらためて「自治のかたち」を描いてみましたが（最初と変わらず同じ考えていましたが）賛同してくれる方が多く良かったと思いました。	様々な意見があり、まとめるのは大変ですが、時間をきっちりくぎって進めていただけると、スムーズにいき良いと思います。
29	考えて書いた各班のプレゼンテーション、説明があり、興味深い進行でした。	短い時間で各班の構成員のレベルを一定のところまで上げる難しさを感じた。
30	今までで一番充実していた。自分達が発表したのが良かった。	日曜日に固定するのか？
31	最初的时候は「事業者」をどのように位置づけたらいいかわからなかったが、前回青年会議所の役員の方の話を聞いて理解できたので、今回はハッキリと位置づけができた。	初めてのときの作業と比べて、自分も含め、この間の学習の成果が出せたと感じた。
32	市長さんとはなかなか会えないと思っておりましてところ、この会議に出てくださいましてありがとうございました。私も市長さんを身近に感じました。ありがとうございました。	
33	「自治のかたち」につき、再度勉強することができました。	これまでの学習内容をよく理解し把握されている方もおり、非常に啓発されました。
34	理想的な自治のかたちを考えると、“市民が中心”という事が頭に浮かぶが、同時に市民の責任も大きくなる。市民の中でも様々な意見があるので意見集約、とりまとめの方法も大事だと感じた。	ワークの時間は30分近くあったが、実際に話し合いを始めると、意外と短かった。 発表時間が短かった。（せめて3分は欲しかった）
35	発表も良いけど負担にならないように。	進め方会議に出席出来ないかもしれないので。 班の人員の問題もあるが、班に1名は市の条例作成にかかわる人の参加を求めます。議論がぶれないように。裁判員裁判にプロ裁判官がかかわるイメージです。
36	意見の相違の大きさ ※自治基本条例は作るという事がいつから前提になったのか？	誘導形の進行より問題提起形ではないとそれぞれの意見が広くなりすぎて集約が出来ない。

		現時点では自治基本条例が必要なのかギモン。
37	1回目から6回目で終わりましたが、考え方や色々な事が自分で成長している事がわかった。 自分達で考え、自分達で発表する事は良かった。	今回6回目の会議を基本にして、来期に向けて、生かした運営をお願いします。(会議参加者の選び方)
38	我が班は選ばれませんでしたでしたが、議論をしたことによって、新しい視点で自治のかたちを考えることができました。	議論できる雰囲気がいいと思います。
39	同じスタートラインに立っていたのに、学習期間としてしっかり復習されている方とそうでない方で理解度に差がついてきたのかなという印象です。	①やはり意見をまとめるのは大変だというのが率直な感想です。 ②ホームページに「市民会議ニュース No.5」アップのお知らせ(新着情報)が出ていたのは評価します。過去の分は私が見落としていただけかも知れませんが…
40	共助と公助、連携の基本をおさえた焦点化に興味関心があった。	
41	自治のかたちを図にした他グループの考え方がわかり、さらに理解が深まりました。	Mグループの発表がわかりやすく、良いものだった。
42	自治のかたちが明確に図化できたと思う。つまり、これまで勉強したことが生かされたということ。市民中心です。	リーダーシップ、話し上手、大切なことと思いました。グループで意見が一致したことは、方向が同じということでしょうね。
43	今後が楽しみになりましたね。	半年の成果あったみたい!?
44	第1回で自治のかたちを描いた時とは違う考え方で、今回考えることができました。この半年でわかった事とよくわからない事があったが、今回学んだ事を活かすことができて良かったです。	4月からどのようになっていくのか楽しみです。
45	今年度の予定、流れがわかった。今迄の膨大な印刷物を重複しないようにして、前もって配布しておけば、この6回の会の半数以上はなくてもよいと思	グループワークの時間が本日のように長い方がよい。今迄のでは保育園や小学校低学年レベルの作業。120名が何の為の存在なのかやはり明確にならな

	った。	い。この種の市民参加の会は数知れずあるようになったが、その度にこれだけ多くの役所の方が必要なのか。民間ではもう少し効率的に経費のかからないようにするはず。市民はお客様ではないので、接待されなくともよいし、自分でやれることもある（印刷物を自分の分をとる等）。
46	10人10彩の意見集約が最着を再認識 〔↑判読困難〕	
47	市民が中心	班編成を毎回かわるのは、やめてもらいたい。
48	グループワーク	特にないです。ありがとうございました。
49	1回目を欠席していたので、大変勉強になりました。	どのような“まち”にしたいのか、自分達自身が考えていくことが重要だと思いました。高齢者が住みやすい、子供達が住み続ける魅力あるまち、産業税収があがる財政基盤のととのったまち etc
50	特になし	
51	自治のかたちは1回目と比べることが出来ておもしろかった。市民中心というところは、ほぼどこも同じだが、6回目は現実の部分も入っている図になっているように感じた。	広く市民の意見を聞くと良く言うが、それだけでも結構難しいものだと思います。
52	市民が全て関係しているとして、市民の絶え間ない勉強がどれ程大切かと思えます。基本条例策定上、あらゆる面で勉強の必要性を感じました。	市民会議も6回を終えましたが、市職員の方々の熱心な説明や活動（特に、準備や後かたづけなど）、大変でご苦労さまでした。そこで、市民会議は、市民のためのもので、その勉強をさせて頂き、教育料として500～1000円を各自払ってもいいと思います。それが無理なら、寄付箱（志し箱）をおいてもいいと思いますが、まず実行して頂きますようお願いいたします。
53	しくみのとらえ方はむずかしいです。	
54	市民自治とは何か、図にして行くと、	皆さん、とても熱心で良いですね。

	かなりわかってくるがわからないこともまだ多い、ということがわかった…。 (まだこんなレベルで申し訳ない) しかし共通理解できているポイントが多いことがわかって心強かった。(3グループともに非常に共通項が多かった)	
55	第1回よりやはり参加者が減った事。	特にありません。
56	一つの問題にグループで考えてまとめる楽しいひとときでした。	
57	あらためて「市の構成要素」について理解することができた。	多くの市民にこの条例と会議について、広めてもらえれば助かります。